

# 内閣府 「女性のチャレンジ賞」の件

## 令和6年度 女性のチャレンジ賞について

主催 : 内閣府 男女共同参画局

[https://www.gender.go.jp/public/commendation/women\\_challenge/c\\_hyoshou.html](https://www.gender.go.jp/public/commendation/women_challenge/c_hyoshou.html)

目的 : 男女共同参画社会の実現において、起業やNPO、地域活動などにより様々な活動で活躍している身近な女性のモデル等を示すことによって、女性が活躍する機運を高めていくため

### 表彰の種類・対象

#### (1) 女性のチャレンジ賞(4件程度)

起業やNPOなど様々な活動を通じて社会課題の解決を目指すチャレンジ、新たな分野に活躍の場を広げるチャレンジなど、身近なモデルになるとと思われる女性個人、女性団体・グループ

#### (2) 女性のチャレンジ支援賞(2件程度)

(1)にあるような女性のチャレンジについて積極的な支援を行い、男女共同参画社会の形成の促進に寄与したと認められる個人、団体・グループ(男性による支援を含む)。

#### (3) 女性のチャレンジ賞特別部門賞(2件程度)

上記(1)(2)に該当する者のうち、当該年度の特別部門賞テーマに該当する者。

○令和6年度の特別部門賞のテーマ「気候変動問題等の環境問題におけるチャレンジ」

## 令和6年度 女性のチャレンジ賞について

「女性のチャレンジ支援賞」を

小林 美由紀(こばやし みゆき)理事 が受賞いたしました



### 【略歴】

1964年10月20日生 神奈川県出身

1997年7月筑波大学大学院博士課程体育科学研究科 体育科学修士号取得

1986年、筑波大学在学時に女子サッカー部を自ら創設し、サッカーを始める。

翌87年6月には関東大学女子サッカー連盟を発足。以降、様々な女子サッカーチームや大会、組織の創設に奔走。2000年には日本女子代表チーム総務、2002年には日韓ワールドカップの大会運営や通訳業務を経て、2011年から2021年1月までジェフユナイテッド市原・千葉レディースのコーチ、統括責任者を務めた。2021年2月より、日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」の理事。

## 令和6年度 女性のチャレンジ賞について

本日(6/26)都内で表彰式が行われ、

加藤 鮎子氏【内閣府特命担当大臣(男女共同参画)、女性活躍担当大臣】との意見交換会にも参加。





## 令和6年度 女性のチャレンジ賞について

### 【活動内容】

1986年、サッカーをしたいという友人に誘われて、筑波大学で女子サッカーチームを結成。当時は、女性がサッカーをする機会がほとんどなく、男子蹴球部の監督には良い顔をされなかった。

大学四年時のアメリカ留学の際、留学先で女子サッカー部に入部。充実したプレー環境に衝撃を受ける。帰国後、大学で「関東大学女子サッカーリーグ」を立ち上げると同時に、インカレの前進となる全国大会を創設し、自ら開幕ゴールを挙げる。1993年には、中学から大人までがプレーする地域密着クラブつくばFCを設立。

1993年より、女子サッカー選手を対象とした「海外女子サッカーツアー」を企画・敢行。現在までの30年間で、500名以上がツアーに参加。また、2002年からはサッカーを通じたアメリカ留学の機会を提供する「ブリッジ」を主宰。現在までに約50名の学生の留学をサポートしており、指導者やクラブスタッフとしてサッカー界で活躍する女性を数多く輩出している。



## 令和6年度 女性のチャレンジ賞について

(活動内容 続き)

1999年にはアメリカで開催された女子ワールドカップのボランティアとして活動。2001年頃から、日本サッカー協会の女子の普及活動(Women's college)に従事し、全国を回る。

2002年日韓ワールドカップ(男子)では、FIFAの通訳として活動。2003年からは早稲田大学のスポーツ科学部非常勤講師として「サッカー英語」の授業を担当(2024年現在も継続)。

2011年からはジェフユナイテッド市原・千葉のレディースコーチに就任し「女性やジェフにゆかりのある指導者を呼びたい」という思いから女性指導者の積極的な登用を進める。

2021年より日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」理事に就任。WEリーグが理念に掲げる多様性社会の実現に向けて、社会事業の中核となる「WE ACTION」を立ち上げ、Women Empowermentをサッカー界から発信し続けている。



### 【推薦理由】

- ・女子サッカーを日本に根付かせるため、黎明期より学生を中心に支援を続けている
- ・女性指導者の登用やWEリーグの理念推進活動の立ち上げなど、日本の女性活躍社会を推進すべく現在まで積極的な活動を続けている